

シンポジウム「材料リサイクルに向けたアルミニウム合金鋳物の 諸特性に及ぼす微量不純物の影響」のご案内

地球環境保全問題、とくに脱炭素化が大きな社会問題となっており、構造部材の軽量化に寄与するアルミニウム合金鋳物の使用拡大が期待されているのと同時に最近では2次地金の使用増加が進んでいます。このことは、アルミニウム合金鋳物の薄肉化、高品質化などの要求が強く高まる中、不純物の高い合金材料を使用した鋳物品質について如何に高い信頼性を維持するか、高い鋳造技術が求められています。このような背景から、まず、はじめとして鋳物の原点ともいえる材質、つまりアルミニウム合金鋳物の諸特性に及ぼす微量元素の影響について調べることは極めて重要であり、したがって本研究部会においてもアルミニウム合金鋳物の諸特性に及ぼす微量元素の影響について取り扱うこととしました。

この度、共同実験を通じて得られた知見と、それに関連する研究について研究報告書を作成し、下記の内容でシンポジウムを開催することとなりました。会員他多数のご参加をお待ちしております。

主 催：(公社)日本鋳造工学会 軽合金部会

日 時：令和6年7月19日(金) 13:30~16:50

場 所：ハイブリッド式(早稲田大学 各務記念材料研究所 大会議室/オンライン(Zoomミーティング))
所在地：〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2丁目8-26

募集定員：会場約50名

申込方法：日本鋳造工学会ホームページ内、シンポジウム申込フォームから申し込む

申込締切：7月1日(月)

参加費：正会員 8,000円, 学生会員 3,000円
非会員 20,000円 (研究報告書を含む)

ホームページ：<https://jfs.or.jp>

プログラム

13:30~13:40	開会あいさつ	部会長	茂泉 健
13:40~14:00	鋳造業界に及ぼす社会環境, 製品の変化の影響	(公社)日本鋳造工学会	神戸洋史
【共同研究報告】			
14:00~14:20	共同研究の背景	いすゞ自動車(株)	茂泉 健
14:20~14:50	共同研究 ① 実験方法・溶湯品質	日産自動車(株)	林 憲司
14:50~15:20	共同研究 ② 組織・鋳造性	静岡県工業技術研究所	岩澤 秀
休憩			
15:40~16:10	共同実験 ③ 機械的性質	リョービ(株)	駒崎 徹
16:10~16:40	共同実験 ④ 色彩評価・耐食性・その他試験	(株)東京軽合金製作所	山下 和秀
16:40~16:50	おわりに	いすゞ自動車(株)	茂泉 健